

第 56 号

主権  
在客

# ようざん通信

## ケアサポートセンターようざん中居オープンします

「はやい、うまい、やすい」3拍子揃った新しくちょっと小さい施設が誕生します。

山椒の実のように小さくても（施設）、ピリッとした（細かいところにも手が行き届く）ちょっと小さ目のサテライト型の小規模多機能が平成 25 年 1 月 1 日高崎で初めてオープンします。

小規模多機能といえば、はやい（小回りの利くサービスで待たせません）、うまい（包括的なケアで在宅生活を支えます）、やすい（安心の包括的料金）ですが、サテライト型小規模施設とはあまり聞き慣れない言葉です。

サテライト型小規模施設とは、運営の本体となる事業所（ようざん双葉）から車でのおおむね 20 分以内の近距離に設置（中居町）し登録人数は 18 人です。（\*小規模本体は登録 25 人）

2025 年に向けて国が目標にしているのは、住み慣れた地域で医療や介護、生活支援などを受けられる「地域包括ケアシステム」の確立です。

地域包括ケア構築の背景に「団塊世代の高齢化」があり 13 年後の 2025 年に 75 歳以上人口が史上空前の 2167 万人に達し、その内、認知症高齢者が 470 万人に達すると推測されています。その地域包括ケアを支える介護サービス体系の中核施設の一つが、小規模多機能施設（サテライト含）です。

自宅や地域での安心した生活を確保するために、新しく誕生する「ようざん中居」が「住み慣れた我が家で暮らしたい」そんなあたりまえの事を応援出来る施設でありたいと思っており、3A：あかるく、頭をつかって、あきらめない介護に取り組んでいきます。

12 月 13 日（木）午後から 16 日（日）16：00 までようざん中居にて自由見学会・介護まるごと相談会を行います。登録人数も 18 名と少ない為お早目のご検討をお願いいたします。是非お越しくださいませ。（高尾）



## 居宅介護支援事業所ようざん

みなさん、こんにちは。10 月 1 日から居宅介護支援事業所ようざんへ異動となりました、廣井と申します。よろしくお願ひいたします。ケアサポートセンターようざん並榎が平成 18 年 10 月に開所した時からケアマネージャーの仕事を務めてまいりました。新たな気持ちでご家族や利用者様に満足いただけるように日々励んでいきたいと思ひます。

さて、ここで私のお話をさせていただきます。私は富岡生まれ、富岡育ちです。祖父母と同居していましたが、少々悪ガキだったため、祖父母の手伝いをほとんどしてきませんでした。そんなある日、歩けない祖父を小さい体の祖母が背負っていました。その姿にびっくりして私が代わりに祖父を背負いました。痩せ細っている祖父の体が私の背中に当たって痛いと思ひながら、ベッドまで運び、私がこんなに痛いのならおじいちゃんも痛かっただろうと子供ながらに思ひ、ショックで泣

きたい気持ちになりました。どんなに体がつらくても一生懸命生きてきた祖父。自分で滑車を作り、毎日何百 m も歩く練習をして、弱音を吐かず、いつも黙々と自分の人生を歩み、それを支え続けてきた祖母の二人の姿を見てきて、私は介護に興味を持つようになりました。そして、私が介護の仕事に就いた時、一番喜んでくれたのが祖母でした。「ありがとう」と言ってくれました。私は何もできなかったことを後悔したから、介護をしたいと思ったんだよと言いたかったけれど、照れくさくて言えませんでした。介護とケアマネージャーの仕事をして 10 年ちょっと。もう祖父も祖母もいないけれど、頑張っただけの役に立ちなさいと言ってくれている気がします。まだまだ半人前のケアマネージャーですが、日々努力し、皆様のお役に立てるようなケアマネージャーになりたいと思ひます。（廣井）

## ケアサポートセンターようざん双葉



コスモスの花が美しく咲き、ようやく秋めいてきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、今回は特集記事ということで、双葉が一段と花開く、秋の恒例イベント、『第三回秋祭り』について、一面を使おうと思います。双葉の2事業所合同で開催されるこの秋祭りですが、

今年も模擬店に、バザーに、想定を遥かに上回るお客様に会場に集まり、お祭りの会場は、人また人の賑わいを見せました。今年のテーマは『ありがとう』。

これは、日頃ようざんを支えてくれている双葉町の皆様、利用者様等、全ての方への双葉スタッフの感謝の気持ちをそのままテーマにさせて頂きました。会場を彩るのは、利用者様に作っていただいたお花や提灯の数々。それに負けじと、双葉スタッフ一同、助っ人で参加していただいた事業所の方々の明るい声や笑顔が会場を盛り上げました。今年は模擬店に『双葉チャンスセンター』も登場し、お祭りが終わっても、宝くじ当選発表まで楽しみが続くようにと、バザー品お買い上げのお客様に配布を行いました。

もちろん、お祭りに欠かせない職員の出し物でも、双葉らしさが全面に押し出され、最初のプログラム、『腕相撲大会』では、謎の男『黄金マスク』と職員、観客、利用者様の熱い腕相撲対決が繰り広げられ

ました。続く、客席参加型の〇×クイズでは、職員のマル秘情報や、高崎ご当地ネタが出題され、当たり外れ関係なく、全てのお客様が「へー」「そうだったんだ」とクイズの答えに感心

されていました。そして、双葉のお家芸とも呼べる大喜利では、相も変わらず濃いメイクの出演者が、とんちの利いた答えで会場を沸かせています。ニューフェイスとして健康マニア亭赤平、もとい職員の赤見も登場し、今後の活躍にも期待できそうですね。単純、かつ明快に盛り上がるのがやっぱりじゃんけん大会。お客様の人数が多すぎてなかなか勝敗が決まらず、司会の内山君も嬉しい悲鳴をあげていました。プログラムの最後を飾るのは、二年目となる『ロックソーラン』山田さん、中川さんという若いスタッフ二人を新たに迎え、迫力ある演舞に客席からも惜しみない拍手が巻き起こっていました。

こうして無事に幕を閉じた今年の双葉秋祭りでしたが、この成功を影で支えて下さった区長さん、民生委員さん、そして双葉町の皆さんに、秋祭り当日に駆けつけてくださった利用者様やそのご家族、本当に『ありがとう』ございました。さて、待ち遠しいのは宝くじの発表ですね。祭りに訪れてくださった皆様に運が向きますように、心より願っています。(峰岸)



# 第6回 ケアサポートセンターようざん「秋祭り」 家族会会長 松山隆志

◎10月20日(土)第6回「秋祭り」開催



秋晴れの下、まさに秋晴れ、このうえない天気恵まれ盛大に開催されました。暑い暑い夏がやっと終わり秋が顔を見せ始めた心地よい時期に恒例の「秋祭り」が、今年は新設されたデイサービスとショートステイ前の広い会場で開催されました。毎年、

ようざんの皆様には忙しい日常業務の合間をぬって「秋祭り」の準備をさせていただいておりますが、今年は会場が新しくなるなど昨年までとは違った準備が必要になる中での献身的な努力にまずは、心から感謝とお礼を申し上げる次第です。踊り、歌などいろいろな催しを観たり、聞いたりしながら楽しい1日を利用者ともども過ごさせていただきました。我々が楽しみにしている一つに模擬店がありますが、今年は「おでん」が新たなメニューに加わりました。早速、いただいたところコンビニの「おでん」かと間違うほど

のおいしさにおもわず笑顔がこぼれました。また、特に「焼きまんじゅう」には驚きました。いつも縁日などで食べている固い「焼きまんじゅう」とくらべ、そのふくよかというかほくほくというか「焼きまんじゅう」の香ばしい香りと味に、これが本当の「焼きまんじゅう」なのかと歯ごたえの良さに舌鼓を打った次第です。

◎家族会のバザー 23,997円の売り上げ

今年も採りたて野菜の販売も加わり模擬店も味を競っての、にぎやかなお祭りになりました。そんな中で、家族会は昨年からは始めた「バザー」で今年も参加いたしました。皆様にたくさんの品物を提供していただき、ありがとうございました。2回目ということで事前準備の値札付けも経済大学のボランティアの学生さんの応援もあり、昨年よりは手際よく出来ました。当日は家族会、経済大学のボランティアの売り子さんの大きな声での呼び込みによって完売し、23,997円の売り上げがありました。この売り上げは、日頃からお世話になっています上並榎の町内会でお役に立てていただこうと考えています。あつという間の楽しい「秋祭り」でした。これからもどうぞよろしく願いいたします。



## ショートステイようざん並榎

暑いと思っていた日々も、気が付くと朝夕冷え込む「秋」となりました。ショートステイようざん並榎では、季節に伴い、コスモスを観に鼻高展望台の丘ヘッドライブ行ってきました。早い紅葉を観て、秋を満喫して頂きました。暖かい陽気の日には、近くにある神社まで散歩に出かけお参りをしますが、「いつも何をお参りしているのかなあ?」と思うぐらい度々利用者様とお参りをしております。

10月20日に行われました『ようざん秋祭り』ですが、ショートステイようざん並榎では、利用者様が一生懸命作った看板を飾り、「ポップコーン」

と「わたあめ」を販売しました。また職員は秋祭りの為は何日も前から「花笠音頭」を練習!!何度も練習を重ね、当日では練習した成果を出し、来て下さったお客様、利用者様に楽しんで観て頂き、笑顔溢れるお祭りになったと思います。

家族会の皆さまは、バザーの品物提供や販売をして下さいました。ご協力有難うございました。今後ますます寒くなってくるとは思いますが、その寒さを忘れる位、利用者様と共に一日一日を楽しく元氣よく過ごしていきたいと思えます。(高崎)

## スーパーデイようざん石原

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、すっかり秋らしくなりましたが、皆様いかがお過ごしですか？ スーパーデイようざん石原では10月21日に季節を感じて頂くランチレクリエーションを行いました。栗おこわに、茄子とサツマイモの季節の野菜とちくわの天ぷらと、みょうがの卵とじに青菜の胡麻和えと、秋の食材が盛りたくさん入ったお料理がお膳に並びました。利用者様からは「すごく美味しいよ!」「みんな食べたかった」と喜んでいただき大好評でした。慰問のアニマルセラピーで



は、たくさんの可愛い犬たちとの触れ合いに笑顔がこぼれる利用者様。まるで子供に返ったようなその表情がすごく印象的でした。外出行事では鼻高展望花の丘に行き咲き誇るコスモスを愛でながら、迷路に挑戦しました。青空のもと日頃味わえないワク×2、ドキ×2感に利用者様の目が輝いていて、無事にゴールされた時は、皆さん嬉しさいっぱいでした。

これからも様々な事を楽しんでいただき、一つでも多くの笑顔が見られたらと思います。全ては・・・利用者様のために。職員一同頑張っていきます。(小金澤)

## スーパーデイようざん

秋も深まり、木々の葉が赤や黄色、茶色と色づき始め、紅葉がとてもきれいな季節になって参りました。段々と冬が近づき寒くなりますので皆さま、お体に十分お気を付け下さい。

10月のスーパーデイようざんでは、夏の酷暑に比べ陽気もよく、だいぶ過ごしやすくなってきた中、体を動かしたり、はおしゃべりをたくさんしながらゆったりと過ごしています。

朝は当日のニュースを聞いたり、冗談を言いながら体操を行っています。天気の良い日は散歩に出掛けています。食事の時間が近づく

口腔体操を始めます。「パタカラ」を基本に大きな声で発生します。徐々に朝ののんびりな状態から目が覚め、さらに大きな声で歌等を歌ってから、昼食を召し上げて頂いています。先日、近くを焼き芋の車が通りかかり、慌てて手を振り車を止め、アツアツの焼き芋を買ってみんなで食べました。他に最近ではコスモス畑をよく見に行っています。たくさんのお花を見て皆さん本当に喜んで下さっていました。月の後半にはようざんの年に一度のお祭りがあり、ご利用者様、ご家族様、地域の方々たくさんの方に来て頂き、大変盛り上がりました。ありがとうございました。(郷本)



## スーパーデイようざん飯塚

こんにちは。夏の間は、早く涼しくなって欲しいと思っていたのに、いざ涼しくなるとなんだか寂しさを感じますね。皆さん、「秋」を楽しんでいますか？スーパーデイようざん飯塚では先日、利用者の皆様と前橋の敷島公園を散策してきました。よく晴れた気持ちの良いお天気の中、皆で手を繋ぎ、バラ園を満喫してきました。「バ～ラが咲いた～」と、自然に歌をハミングしながら歩くと、普段のちょっとした嫌なことなんて、忘れることができました。皆でしばらくの間お花をうっとり眺めていましたが、皆様の花を眺めるその笑顔。花の100倍、魅力を感じます。とても癒された時間になりました。

さて、心が満たされたら、その次はお腹も満たさないですね。食欲の秋ですもの。季節を少しでも感じて欲しいと、いつもの白ご飯に栗を足して栗ご飯を提供させて頂いたところ、とっても好評でした!お昼やおやつを、利用者様の手作りで。チャーハンやラーメン。ベビーカステラや焼きまんじゅう。皆様、とても器用に、上手に作って下さいました。「おいしいね!」と会話もいつもより弾み、「秋の団欒」を楽しむことができました。「団欒」って素敵ですね。私たちが利用者様と利用者様の会話の架け橋となって、少しでも長い時間「団欒」のひと時を楽しんで頂く、そんなお手伝いをもっとしていきたいです。(渡部)



## スーパーデイようざん栗崎



朝晩はめっきり寒くなり、秋の深まりとともに北風に落葉の舞う季節となって参りました。皆様いかがお過ごしですか？

さて、スーパーデイようざん栗崎では、秋の味覚を楽しみに10月9日、神川町の石原梨園に梨狩りに行きました。梨園では、秋風に吹かれ木陰の下で大きな梨を利用者様、職員でおいしく頂きました。「こりゃあ～大きい梨だねえ!」「あまいねえ～美味しいね!」と歓声をあげ舌鼓を打つ皆さんは、満面の笑みで楽しまれました。( ^◇^ )

また、芸術の秋として、第2回栗崎シネマ劇場は「おしん」を上映しました。皆様、ジュース片手にポン菓子をはおぼりながら・・・真剣に画面をご覧になり、涙ぐむ利用者様もいらっしゃいました。上映後には昔を懐かしみ、それぞれに思い出話に花が咲き席を離れたい

様子でした。

10月16日、昼食レクリエーションでは、手作りおきりこみを作りました。今回は、利用者様と粉から麺を作りました。小麦粉をこね、足で生地を踏み、生地をのばし、生地を切り、上手に麺を作ることができました。手動うどん作り器が登場すると、「昔よく使ったよ。懐かしいねえ!」と大喜び・・・。

「みんなで力を合わせて作ったおきりこみは、格別ですう～」「こりゃあ～うまい」とご満悦。

利用者様は「打ち立て・ゆでたて」のうどんを何回もおかわりをして、目を見張るほどの食欲でおいしそうに召し上がっていました。

これから、空気も乾燥し、寒さも強まり体調を崩しやすい季節になります。利用者様、職員一同、体調管理には十分に気をつけ、これからも利用者様が楽しく過ごせるよう職員一同努めていきたいと思っております。(松田)



## スーパーデイようざん双葉



朝晩と冷え込みも厳しく、紅葉が見頃の季節になりました。今年は例年に比べ少し遅いようですが、紅葉狩りには行きましたか?スーパーデイ双葉では壁一面に「もみじ」「银杏」が色づき、ドライ

ブでは鼻高にコスモスやサルビアを見に行ったり、バラ園に行ったりと四季を感じています。

制作レクでは、毛糸を使って、ドールクリーナー作りに挑戦!お掃除に使うにはもったいない、可愛い色とりどりのドールクリーナーが

仕上がりました。

10月14日には、第三回ようざん双葉秋祭り開催。利用者様には、模擬店の看板作りや提灯作りをお手伝い頂きました。当日は大勢の利用者様、ご家族、地域の方々に参加頂き〇×クイズやよさこい踊りなど、賑やかで笑顔溢れる一日となりました。バザーでは多くの方のご協力ありがとうございました。

お誕生日会では、お昼にイタリアンバイキング、ナポリタン・キノコの Pasta やピザなど利用者様にも手伝って頂き、職員と一緒に手作りました。「たまにはいいね」と大盛況!大勢でおいしく、楽しく食事が出来る喜びも感じて頂けたら嬉しいです。

自分だけが満足して終わる介護にならないよう、一人ひとりの声に耳を傾けながら、盛りだくさんのスーパーデイ双葉作り、職員一同がんばって行きたいと思っております。(猪俣)



## スーパーデイようざん貝沢



こんにちは。今回が初めてのようざん通信となります。砂盃（いさはい）美穂と申します。長々と続いた残暑もようやく終わりを告げたようで、いよいよ少し遅めの

紅葉シーズン到来となりそうです。目まぐるしい気温の変化に風邪など引かれぬよう、日頃から手洗いうがいを心がけて、行楽シーズンを元気に楽しみましょう。

さて、スーパーデイようざん貝沢では、爽やかな秋晴れの10月12日（金）、毎年恒例のお楽しみの一つ、ピクニックに出掛けました。今年の行き先は、箕郷ふれあい公園。思いのほか、風邪が強く寒かったにも関わらず、朝から利用者様職員共にワクワクそわそわと落ち着か

ない様子で早々に出発!!!案の定、公園の日陰はじーっとしていると手先が冷たくなる寒さでした。と・こ・ろ・が!!!みなさんでお弁当を囲んだ後、管理者の掛け声によりミニ運動会がスタート!!二グループに分かれて、玉入れ競争、パン食い競争ならぬ、おせんべい食い競争などで笑顔いっぱい大きな声をだし、身体を動かして楽しいひと時を過ごしました。

10月17日（水）は、家族会を開催しました。ご家族様にカレーや焼きそば、お好み焼き作りを手伝って頂きながら、バイキング形式の食事会をしました。その後、職員紹介やホールいっばいに貼った利用者様の日常を写した写真を見て頂きながら、年間の行事を説明させて頂きました。また、ご家族様の日頃の悩みや質問などを時間の許す限り話して頂きました。なかなかお話しする機会のないご家族様との会話は、職員にとって利用者様を理解するためにとっても貴重なものとなりました。これからも、今このひとときの関わりを大切にして、利用者の笑顔に出会うため、努めていきたいと思えます。（砂盃）



## ケアサポートセンターようざん

朝・夕と冷え込む季節になりました。山の景色もだんだんと色づいて秋の深まりを感じる今日この頃です。皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、ケアサポートセンターようざんでは、第6回秋祭りを行いました。当日は晴天に恵まれ利用者様、ご家族様、地域の方々にお越し頂きおかげさまで大成功を収めました。みなさん、青空の下で“焼きそば”“焼きまんじゅう”“フランクフルト”“おでん”などテーブルの上に並べ、一つ一つ味わいながら口へおぼり、美味しい美味しいと沢山の笑顔

を見ることが出来ました。今回の成功は、ようざんの職員の力だけではなく地域の皆様の支えがあったからこそだと思います。本当ありがとうございました。

11月は、菊花展へのドライブ、紅葉見物など計画を立てております。今後も楽しく過ごして頂けるよう日々努めていきたいと思えます。最後に、冬に向けて寒さも一段と厳しくなってきますので、利用者様、ご家族様の体調管理に十分に留意して頂きたいと思えます。（小仲井）



## スーパーデイようざん飯塚第2



みなさん、肌寒い季節になってまいりました。この時期になると聞こえてきませんか？あの音色!!『チャララア〜ララ♪チャララララア〜♪』そう!! ちやるめらラーメンのラッパの音。『作ることより食べる事』がモットーの私、矢島はどうしても食べたくなちゃったんです! あっつあつのみそラーメン!! ってことで、今月のスーパーデイ飯塚第2はラーメン屋がオープンいたしました。店主は元ラーメン屋厨房担当A様。アシスタントはスタッフの関さんを始めとする美人スタッフ達。前夜からスープ作りに励みます。野菜や豚肉でとった出汁は半透明の琥珀色。お次に作るのはスープの種。合わせみそに練りこむのはニンニク、ショウガを始めとする食材。このみそ種、うまみが凝縮しています。チャーシューは出汁をとった豚肉にちよいと味を付けてねかせます。そうして迎えた開店当日、皆さんの

前にはあっつあつのみそラーメンと手作り餃子が! 『おいしいねえ〜。』『あったまる。』『お替りは無いかい?』と集まる歓喜の声々!! Aさんも現役を思い出し、アシスタントに指示を出します。それに応えるアシスタント達の声。『餃子いっちょ上がり!』『ラーメン上がりましたー!!』そこはまさにラーメン屋で私たちがよく目にする活気ある風景。大盛況の内に幕を閉じました。A様は涙ぐみながら言います。『また、厨房に立てる日が来るとは思わなかった。ありがとう。』と。私たちはその姿、言葉に感動を覚えます。お腹も心もいっぱいな1日となりました。その他にもうどんをみんなで打って作ったりと食欲の秋だらけのスーパーデイようざん飯塚第2。来月はどんな楽しいことが待っているのでしょうか?? 今後のスーパーデイようざん飯塚第2に乞うご期待!! (矢島)



## デイサービスようざん並榎

1月は雪待月とも呼ばれるそうですが、遠い山の頂に初雪が降りました。皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか? デイサービスようざん並榎の今月のイベントは盛りだくさんでした。

毎年恒例の秋祭りでは、晴天に恵まれたたくさんの方にご来場して頂きました。ご協力下さいましたご家族の皆様には深く感謝申し上げます。前田せつこショーを迎え、ちびっこの八木節踊りなど、盛りだくさんの内容に、参加された利用者様も大満足の秋祭りでした。その他、秋の運動会や、ようざんリゾートと題しまして、フラダンスショーの慰問にお菓子バイキングを組み込んで、ハワイアンセンターさながらの雰囲気味わって頂こうと、

職員もフラダンスの衣装を着て一緒に踊りました。

手作りのチーズケーキやお饅頭、水ようかんなど大好評で、「珍しいから、うれしいよ!!」と皆様大変感激して下さいました。

イベントでは、普段見られないような利用者様の表情や嬉しい発言など新しい発見があります。これからも皆様の笑顔に支えられ、またその笑顔の為に、楽しんでいただけるようスタッフ一丸となって、努力を積み重ねていきたいと思っております。これから冬に向かって寒さも段々と厳しくなってまいりますが、職員含め、利用者様の体調管理に気を配り、デイサービスに元気で通っていただけるよう頑張ります!! (山口)



## ケアサポートセンターようざん貝沢

朝晩の気温もグッと下がり肌寒くなってきましたが、皆様お元気ででしょうか？

ケアサポートセンターようざん貝沢では、秋の味覚の代名詞「さつまいも」をふんだんに使用し、10月5日(さつまいも蒸しパン)11日(愛知名物の鬼まんじゅう)に手作りおやつを利用者様と一緒に作りました。皆さま「あー美味しい!!」「懐かしい味だねえ。」

などおっしゃられ、笑顔いっぱい、美味しそうに召しあがっておりました。また、10月24日に貝沢運動会を予定しており、玉入れ、綱引き、ボール運びなどの競技の練習に余念がない毎日です。利用者の皆さんは意

外と(失礼!)運動神経が良く、勝負にこだわる気持ちもお持ちです。

チーム対抗になると、一致団結して体の不自由な方を労わりながら「頑張って!もう少し!」などと励まし合っている姿は心温まる光景です。安全には十分配慮して、元氣よく楽しい運動会にしたいと思います。

これから、運動会、貝沢シネマなどなど、イベントが続いて行くので体調管理に気をつけて、日々楽しく過ごしていただけるよう職員一同頑張っていきます。(佐藤)



## グループホームようざん倉賀野

朝夕めっきり涼しくなった、今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか?グループホームようざん倉賀野では、畑のナスが未だ「秋ナス」として収穫でき、みそ汁の具に食しております。10日に第1回運動会が行われ、ベンチサッカー、玉入れやピンポンリレーに参加され皆様童心に帰り、終始笑顔が絶えませんでした。頂いた旬のさつまいもを大学芋にしたり、さつまいもご飯を

提供する事ができ、皆様には「美味しい」と喜んで頂きました。また、皆様参加のホットケーキ作りでは、テーブルを囲み焼きあがるのを待つ人、若かりし頃を思い出し、俄然立ち上がりコテを手に焼き始める方が現れるなど、ワイワイ言いながらも楽しく過ごされたのではないのでしょうか。夏の猛暑が去り、日々散歩日和となっています。因みにようざん倉賀野の位置は、西には中山道、東には例幣使街道に挟まれ古くから旅人が行き来した所です。その由緒ある所を毎日運動を兼ね散歩を楽しんでいます。これからも健康に留意し、楽しく愉快的な生活環境を提供して行きたいと思っております。

(畑中)



## デイサービスぽから

朝~晩と寒さが増して「秋はどこに?」と、思う今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか?お変わりございませんか?風邪のシーズンが近づいてきましたので、手洗い・うがいをしっかり行って風邪予防を心掛けましょう。

デイサービスぽからではミニ運動会が行われました。日頃の練習の

成果を発揮され利用者様全員が頑張っておりました。マシュマロ探しではお顔を白くしながら一生懸命探していっちゃいました。パン食い競争は我を忘れ、皆様必死でした。利用者様・職員が一体となり楽しく思い出に残る運動会となりました。

いつも笑顔いっぱいのデイサービスぽからです。利用者様、スタッフ一同、冬の寒さを笑顔と熱気で吹き飛ばし、楽しく過ごしていきたいと思っております。(村上)





## グループホームようざん



最近はめっきり秋らしくなり、朝・晩は肌寒くなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？グループホームようざんでは、この過ごし易い季節を逃してはとばかりに、毎日散歩へ出掛けています。野の花を眺めたり、稲刈りの見学をさせて頂いたりと小さな秋を楽しまれています。また、秋祭

り用にお花紙で花作りをしたり、豚汁用の野菜を切って頂いたり皆様働き者ばかりです。

10月20日には並榎秋祭りが行われました。天候にも恵まれて汗ばむ位の陽気になりました。大勢のご家族様・ボランティア様が来られて、利用者様も普段とは違う活気に終始笑顔で過ごされていました。屋台店もたくさん出て全ての屋台店を制覇した利用者様もいらっしゃいました。さすが、食欲の秋です。秋の楽しい一日はあっという間に終わりました。(萩原)



## グループホームようざん飯塚

夏が過ぎ、秋らしく風が冷たくなってきました。季節の変わり目で、皆様、風邪をひいたり体調を崩されていないでしょうか？

皆が集まるホールにも、秋らしく、沢山のコスモスやトンボ・蝶々が飛び交う「コスモス畑」の壁紙や、スギは本物で、うさぎと雲は綿、お団子は折り紙で「お月見」の壁紙を作製しました。

また、利用者様と一緒にプリンを作ったり、お茶の時間には、利用者様に急須でお茶をついで頂き、職員も一緒にゆっくり会話しながらお

茶の時間を過ごしました。お手伝いして下さる利用者様には、割烹着(かっぱうぎ)を着て頂き、家事をしていた頃を思い出して頂きました。

職員の小学生の息子さんが遊びに来て下さった日もありました。元気いっぱいの姿に利用者様も笑顔いっぱい嬉ばれ、楽しい一時を過ごしました。

秋も深まり、外出するのに良い季節になりましたので、散歩やドライブなど、外出機会を増やしていきたいと思ひます。今後もたくさんのお利用者様の笑顔が見られるように、職員一同頑張っていきます!(塩崎)



## ケアサポートセンターようざん飯塚

9月16日よりスーパーデイようざん飯塚より異動してきました、パソコンが得意な一児のパパ綿貫透です。今日は簡単な自己紹介をさせて頂きます。1986年群馬県の山奥・・・吾妻で末っ子長男として生まれました。趣味は温泉に行く事です。あと映画も好きです。暇なときはパソコンで動画や写真・・・あと音楽なんかを編集しています。そんな私の今後の目標は『見える施設』を目指したいと思っています。みなさん!「何が見える施設なの?」とお思ひですよね?それは施設での利用者様の様子など、話や連絡帳などの文章ではいまちピンときませんよね??一枚でも写真があるとようざんでの様子が伝わるのかな

と考えました。笑顔、他者様と関わっている姿・・・色々な事が写真で伝えられると思ひました。その写真を見ながらご家族とご本人の会話に花が咲けばいいなあ～と感じています。

そこで!! 第一弾として記憶に残す事が難しくても記録として利用者様のベストショットを沢山おさめ、最終的にはご家族様にプレゼントが出来ればいいなあ～と考えております。まだまだ未熟な私ですがご本人様やご家族の笑顔が少しでも増えるように、また、皆さんに伝わるように頑張っていきますので今後とも皆さまよろしくお願ひ致します。新米リーダー綿貫でした。(綿貫)



# ケアサポートセンターようざん栗崎

寒暖の差が厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？  
 ケアサポートセンターようざん栗崎では、昨年好評だった梨狩りに今年も行ってきました。梨園に行き、まずはその梨の大きさと重量感にビックリ!!「新高梨」と言って梨の中でも大きさNO.1で有名な梨だそうです。食べてみると甘くて水々しく香りも良く、普段は食の細かい方も「おいしい」「もう一ついいかい」と夢中になって食べてしまうほどの美味しさでした。帰りには「楽しかったよ」「連れてきてくれてありがとう」など、とびき

りの笑顔を見ることができました。

“食欲の秋”を満たした後は“スポーツの秋”ということで、恒例の運動会を行いました。利用者様と共に職員も2チームに分かれ、玉入れ・パン食い競争・職員によるリレー等を行い、「頑張れ」「やったー」「次は勝とうね」などの声が飛び交い利用者様と職員が一つになって、笑顔溢れる楽しいひと時を過ごしました。体調を崩しやすい季節ですので健康管理に気を配りつつ、これからも楽しいレクリエーションを考えて行ってきたいと思います。(新井)



# ケアサポートセンターようざん並榎

澄みきった青空・・・心地よい秋の風・・・金木犀の香りが嬉しい  
 今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか？ ようやく過ごしやすい季節が到来したと同時に季節の変わり目＝体調を崩しやすい時期でもあります。うがい・手洗いを徹底し美味しいご飯をしっかり食べ、よく睡眠をとるように心掛けましょう。そして、ようざんで楽しい一時を過ごして頂ければと思います。そんな一時を過ごして頂くべく、ケアサポートセンターようざん並榎では癒しの秋を二胡の演奏で楽しんで頂きました。二胡とは・・・長い歴史を持つ中国の人々に愛されてきた代表的

な楽器で、共鳴胴に張られた形は、六角形・八角形・円形などがあり、2弦で不思議な音色を醸し出します。二胡から流れる聞き覚えのある懐かしい童謡の演奏に酔いしれ、一緒に口ずさまれ、「蘇州夜曲などは、李香蘭を思い出すよ!」と言う声も聞かれました。二胡の演奏と解説を交えながら、和気あいあいと歓談され楽しい一時を満喫して頂いた様子でした。これからも楽しい慰問はもちろん、職員のさまざまなアイデアで楽しんで頂けるレクリエーションや外出行事等「楽しい一時」を過ごして頂くべく努力して行きたいと思えます。(新井)



## ショートステイようざん

山の木々が色付き始め朝・晩と寒くなり、段々と秋らしくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ショートステイようざんでは、日々色々なイベントをさせて頂きました。10月8日には「梨狩りツアー」に出掛けてきました。木に大きな梨が沢山なっていて、その梨を利用者様自らもぎ取り召し上がっていました。

10月10日には昼食レクとして「餃子の王将ツアー」を行いました。利

用者様から「餃子の王将で餃子を食いたい」とのリクエストがあり、その御要望を実現させて頂いたのですが、いつもと違うお昼に皆様大喜び。中には餃子を2人前も召し上がった利用者様もいらっしゃいました。「美味しいね」「また来たいね」と大変好評でした。ショートステイようざんでは、利用者様のご要望を取り入れながらこれからも様々なイベントを企画し、利用者様に楽しんでいただけるよう頑張っていきたいと思っております。(田崎)



## ケアサポートセンターようざん石原



秋も深まり初雪の知らせも届く今日この頃、皆様風邪などひかれていませんか？ようざん石原では元気いっぱい、多くのイベントや外出を楽しむことができました。その中のひとつ“第2回

ようざん石原大運動会”の模様をお知らせ致します。今年は“オリンピックイヤー”ということもあり、利用者様、職員が金メダルを目指して気合いの入った運動会となりました。昼食もいつもとは雰囲気を変え、“おむすびランチ”とし利用者様からご好評を頂きました。今年の種目は、輪渡し競走、借り物競走、玉入れ、パン喰い競走で、一番盛り上った競技はパン喰い競走でした。利用者様には童心に返って頂き、我先にとあんパン目掛けて大きな口でパクリ!!ゴールでは皆様のたくさんの笑顔を見せて頂きました。今月も楽しい時間をたくさん企画し、利用者様には明るく元気に過ごして頂きたいと思っております。(稲木)



## 訪問介護ほから

7月から訪問介護を始めました反町と申します。過去に少し経験は有りますが、新たな利用者様ですので皆様から教わる事ばかりです。先輩の方々から、色々御指導頂き勉強中です。料理も食材を見て何を作ろうかと考える日々です。色々料理の本など参考に頑張っています。食欲の秋となり、利用者様に少しでも満足して頂けるよう工夫したいと思っております。(反町)



# ケアサポートセンターようざん 事業所案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町 1180 Tel 027-362-0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
ショートステイようざん並榎	短期入所生活介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町 1311-6 Tel 027-370-4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町 141-1 ケアサポートセンターようざん栗崎 スーパーデイようざん栗崎 Tel 027-353-4393 ショートステイようざん Tel 027-386-8643
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	
ショートステイようざん	短期入所生活介護	
ケアサポートセンターようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん貝沢	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市貝沢町 1492-1 Tel 027-386-5043
ケアサポートセンターようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町 22-9 Tel 027-386-9943
スーパーデイようざん双葉	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん石原	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市石原町 4516-1 Tel 027-381-6743
スーパーデイようざん石原	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん飯塚	認知症対応型共同生活介護	群馬県高崎市飯塚町 1030 Tel 027-381-6543
ケアサポートセンターようざん飯塚	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん飯塚第2	認知症対応型通所介護	
デイサービスぽから	通所介護	群馬県高崎市綿貫町 750-1 訪問介護ぽから Tel 027-386-5775
訪問介護ぽから	訪問介護	
グループホームようざん倉賀野	認知症対応型共同生活介護	群馬県高崎市倉賀野町 2191-1 Tel 027-329-5743
ケアサポートセンターようざん中居	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市中居町 557-2